令和2年度 八代高等学校シラバス

教科	理科	科目	物理	学年	3	類型	理系
単位数	4	教科書	総合物理 ① ② (数研出版)				
副教材	物理研究ノート (博洋社)、アクセスノート (実教出版)、セミナー物理基礎+物理 (第一学習社)						

学習目標	物理的な事物・現象に関する観察・実験などを通して、探究する能力や態度を高めるとともに、日常生活との関わりについて考察し、自然に対する見方や考え方を培い、論理的思考力・課題解決能力を養う。
------	---

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	到達度自己評価		
			A	B	C
1 学 期	第3編 波				
	第1章 波の性質	◎正弦波の式、波の伝わり方	☐	☐	☐
	第2章 音	◎ドップラー効果	☐	☐	☐
	第3章 光	◎光の性質、レンズ・鏡、光の干渉	☐	☐	☐
	第4編 電気と磁気				
	第1章 電場	◎静電気力、電場・電位に関する概念や法則 ◎コンデンサーの性質と使用用途	☐	☐	☐
2 学 期	第2章 電流	◎キルヒホッフの法則 ◎電流計・電圧計の配線、取り扱い ◎半導体の性質と使用用途	☐	☐	☐
	第3章 電流と磁場	◎電流の作る磁場、電流が磁場から受ける力、ローレンツ力、サイクロトロン、ホール効果の理解	☐	☐	☐
	第4章 電磁誘導と電磁波	◎ファラデーの電磁誘導の法則、交流の発生、交流回路の解釈と使用用途	☐	☐	☐
	第5編 原子				
	第1章 電子と光	◎真空放電、陰極線、電子の比電荷、電気素量 ◎光の粒子性 (光電効果・コンプトン効果)、X線 ◎粒子の波動性 (電子線回折)	☐	☐	☐
3 学 期	第2章 原子と原子核	◎ボーアの理論、エネルギー準位、放射線、核反応	☐	☐	☐
	問題演習	物理の総復習、学習のまとめ	☐	☐	☐

学習方法	物理的な事物・現象に対する概念や法則を暗記するのではなく、なぜそうなるのかを考え理解することに重点を置く。そのためには毎時間後の復習を徹底し、問題演習を繰り返して理解を深める努力をすること。その際、図やグラフを書いてイメージを膨らませ立式することを心がける。
------	---

評価方法	考查評価7～8割 (定期考查・課題考查)、平常点評価2～3割 (課題、提出物、授業態度等) で総合的に評価し、100点満点で評点を算出するとともに5段階で評定を決定する。
------	---